

地元区議の情報紙 27年7月下旬号 No.95号

とりがい秀夫の地域ニュース

南千住8-3-3-201 電話090(1201)1297

提案・意見は—携帯電話のショートメールを下さい—



東京芸術大学大学院【アニメ等】開校 南千住6丁目水道局用地に来春

この度、荒川区からの報告によると、南千住6丁目にある水道局が所有する水道局事務所用地を区が借り受け、東京芸術大学に貸し付けることになりました。これにより大学院、映像・美術の活動拠点【通称】荒川サテライトキャンパスが開校する運びとなり、荒川区を拠点に様々な映像文化が世界に向けて発信されることとなります。建物は鉄筋3階、地下1階で敷地面積



3,800平米、建物は1700平米。9月1日に工事が始まり、開校は28年4月の予定となっています。

契約期間は平成31年3月。賃料一か月135万円

今回の大学院誘致を契機として、荒川区としても区内の子供たちや一般の方々とも連携を強化し様々な提案がなされ、新たな取り組みが期待されています。★荒川サテライトキャンパスにおける子供たちの映像教室。★南千住図書館やなどと連携した講座。★ゆいの森荒川における芸大生によるワークショップ。

★荒川区PRビデオの作成など。

東京芸術大学大学院研究科が南千住に進出した理由

現在、横浜市内の本牧ふ頭で開校していますが、東京オリンピックに合わせて棧橋の整備をするため現在地から移動を余儀なくされ、大学としては上野にも近く従来から荒川区と連携している関係で、白羽の矢が立ったのが荒川区でした。

汐入地区内のバス停留所3か所に 上屋とベンチ設置

崎山都議に要望、実現する。9月に工事完了

地域の利用者から要望の高い「バス停留所の上屋とベンチの設置」必要度の高い停留所から順次整備がされてきていますが、この度「崎山知尚都議」から連絡がありました。設置個所は3ヶ所。
①南千住八丁目【南千住駅東口方向】②荒川区立第三中学校前【南千住駅東口方向】③南千住汐入【上野松坂屋方向】【写真参照】
今回の設置については今年の春ごろから崎山都議に要望していたものが実現の運びとなりました。



今後の予定

7月29日の建築審査会で提案され、了承される → 工事予定。9月7日～15日



介護予防施設開設 南千住3丁目道路予定用地を活用

7月27日。都は現在道路用地となっている場所を活用し、福祉施設を開設すると発表しました。

運営される施設は【介護老人保健施設】【通所リハビリテーション】【短期入所療養介護】【居宅介護支援事業】等で、ショートステイ・デイサービス・ヘルパー訪問等です。

住民説明会は8月下旬の予定。28年3月から工事着工。開設は29年5月の予定となっています。運営は地元で実績ある竹栄会。

問い合わせは一介護保険課事業者支援係 3802-3111 内線 2436・2439



今年の「汐入まつり」はミスト付

汐入まつり

日時 8月2日〔日〕11時～15時
小雨決行

会場 都立汐入公園

納涼まつり

日時 8月8～9日〔雨天は10日〕
PM7～9時

※ 休憩中にスイカなど提供

皇室献上の桃が当たる

お楽しみ抽選会—2回実施
第1回分—11時30分過ぎ

第2回分—2時頃

福島県桑折町生産の「桃」

「野菜」も販売

抽籤券は11時前後配布

今年のイベントは大道芸人初参加

【東京都認定人気ヘブンアーティストの2組】

★ アクロバットコメディ・GEN【ジェンさん】
木の椅子を使ったサーカス芸で魅せる
笑いと、歓声と、叫び声が！

★ ジャグリング・森田智博
日本を代表するジャグラー。海外からも
多数のオファーが！彼の周りにはいつも笑
い声が！

★ 今回は100個の犬のバルーンを提供予定

暑さ対策！

ミスト4機登場・休憩用
テント・氷柱多数用意

しました。是非ご参加を

ボランティア活動できる方は

1日【土】PM1時・町会事務所へ

隅田川花火大会汐入会場

4万5,000人が酔いしれる

7月25日、今年の花火大会は心配されて
いた台風もそれ、朝から照り付けるような
天気にも恵まれ、人気スポット汐入公園会場に
向かう見物客も午後3時頃から少しずつ集ま
り始め、6時頃には飽和状態に。花火の競演
が始まると大きな歓声が！大きなけがや事故
もなく終了。見物客は昨年より多い45,000人



伊集院 光さんは西尾久生まれ (ラジオパーソナリティ・タレント)

テレビのクイズ番組の解答やラジオの深夜番組「・・馬鹿力」などで多くのファンを集めている伊集院 光【本名・篠岡 健】さん。現在は文京区に住まいしていますが、1967年荒川区西尾久で生を受けました。現在57歳。180センチを超える大柄な体型で活躍しているのは皆さんご存知の通りです。地元の尾久西小・第七中学校を卒業し24歳まで荒川区で暮らしていましたから生粋の荒川区民ではないでしょうか。世に出ている多くの方が出世するまでには様々な経歴があるように、伊集院さんにもあるようです。中学卒業してから受験に失敗してから足立区の新田高校に進みますがほとんど不登校状態だったようです。



圓樂一門に助けられるが新たな問題に・・

17歳の時に将来を心配されて、父親の知り合いである5代目三遊亭圓樂の実兄「吉河さん」の紹介で圓樂一門に入門します。三遊亭樂太郎【現・6代目三遊亭圓樂】の弟子となり三遊亭樂大の名前をもらい活動を始めます。一方で師匠には内緒で「伊集院 光」の名でラジオ番組に出演することにもなります。落語では21歳の時に二つ目に昇進。入門5年目で（NHK 新人演芸大賞本選に『小褒め』で出場を果たします。一方、ラジオでの「伊集院光」名での番組が脚光を浴び一門に知れることになり問題となりますが話し合いの結果、破門ではなく自主廃業として落語家としての籍を離れ現在の活動が始まります



8月は休刊させていただきます。
十分な暑さ対策を！